

オンラインセミナー

広報のプロフェッショナルが語る発災時のニーズ

災害が起きたとき

私たちは地域で暮らす人々や外国人に
どう寄り添えるか

先着

100名

日 時： 令和2年 **10** 月 **17** 日 (土)

13:30~16:30 (web開場13:00~)

会 場： オンライン (Zoom Meeting での配信を予定)

会 費： 2,000円

締 切： 令和2年10月17日 (土) 10:00

申込方法： Peatix のサイトよりチケットをお申込みください

<https://centerye-seminar1.peatix.com>

※お申込みいただいた方には、オンラインセミナーへの参加方法等を別途ご連絡いたします。



申込はコチラ



<講師>

高島哲夫氏

国立研究開発法人防災科学技術研究所
審議役 元新潟県広報監

<講師略歴>

株式会社博報堂においてPR局、ブランドサイクルマネジメント局などの部長、マーケットデザインディレクター、エグゼクティブコンサルタント等の仕事をした後、故郷新潟県の初代広報監となり、県のブランディングを行うほか、新潟県中越地震、中越沖地震等にも対応。その後、内閣府で広報担当の参事官として行政刷新大臣、国家戦略大臣等に仕え、首相官邸に移って内閣広報室担当の内閣審議官、内閣官房長官秘書官を兼務。この際に東日本大震災が発生し、未曾有の災害に官邸の広報担当として対応。これらの経験から、現在は防災科学技術研究所の審議役として、日本の防災科学技術に関する啓発活動を行う。他に、JANIC 有識者会議委員、国連 UNHCR 協合理事、日本国際ボランティアセンター理事等を経て、(社)ガールスカウト日本連盟評議員、内閣府「防災スペシャリスト養成研修」講師、内閣府「迎賓館アドバイザー」など多岐にわたる社会活動も行う。内閣府主催 2004 年度「国際青年育成交流事業」ハンガリー派遣団団長

プログラム

13:30	アイスブレイク、自己紹介
14:00	災害について知る、備える、行動する 広報マンとしての経験値からの気づき 等
15:00	グループディスカッション 共有、振り返り (含む休憩5~10分)

主催：一般財団法人青少年国際交流推進センター

協力：日本青年国際交流機構 (IYE0)

問い合わせ先：一般財団法人青少年国際交流推進センター

担当 大東 (おおひがし) ・内海 (うちうみ)

Tel 03-3249-0767 (代表) Email seminar@centerye.org